



明和新聞

明和記念病院

〒870-0165
大分市明野北1丁目2番17号
TEL.097(573)1000

第22号
～新年号～



新年のごあいさつ

院長 伊藤尚志



新年明けましておめでとうございます。皆さん、それぞれ、佳いお年を迎えられた事をお慶び申し上げます。

昨年は皆様の努力の甲斐が有りまして、(一部では妙なままで、飛んでると側聞しますが)厚生省の諸制度の目の廻る様な改正にもかかわらず、病院はある程度の増益をはたす事が出来まして、有り難うございます。本年も良い年であります様にと思ひます。

色々な事があり、諸先生方及び皆様に御迷惑、混乱をおかけしましたが全員の御支援をいただきまして解決に向かって努力したいと思っています。病院の理念は昨年正月号に池上部長が述べられた通りです。本年の私の目標は病院を正常の状態に戻し、昨年の段々とアップして来た経営状況を更に少しづつでも更なる発展を目指したいと思っています。目標の一つは言い古されてますが、皆様の一段の明るく、ほがらかな態度、患者さんに対する言葉かけ、親切、言葉づかい、おだやかさです。もう一つはちょっとおこがましいのですが、私が戦中戦後ですので、旧海軍のヒントを借りまして、

- ① スマート・機敏・頭の回転・身のこなしが早い・無駄が無い
- ② 目先がきく、臨機応変、視野が広い
- ③ 几帳面、確実、清潔、整理整頓、チームワーク、時間を守る、他人に迷惑をかけない

最後に金融危機が世界中を駆け巡り、いつれ今年は医療業界にも及んでくるものと覚悟しています。かねてから私は、なにかことがある度に「初心に返れ」と心の中で反省しています。世の中が混乱すればするほど、医療の原点に立ち戻り、初心を忘るべからずと思ひます。病院は患者さんあつての病院ですから、患者さんを中心に、その家族、医師、看護師、リハ、在宅部門、その他院内関係者、すべての人々が、お互いに意思疎通を充分に図らなければなりません。その為には、先ずは挨拶から始まります。笑顔で明るい声で挨拶を交わし、それから相手の身になって、こちらの希望を伝える様努めましょう。大変簡単なことのようにですが、みなさんが一人ひとり実行していただければ、院内がより一層明るくなり、意思疎通もよりよくなっていくものと確信します。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。



『 私のケアを語る 』

4病棟 西山京子

これはスタッフ皆のケアが成功した事例です。

以前、〇〇さんが入院した時のことです。最初は、歩くことも出来ず入院されたのですが、ベットから降りて、廊下まで這い出てくるというリスクが何度も続きました。その度にいろいろ対策を考えましたが、どれも上手くいきません。そんな時に家族からの情報で、家では、いざって生活していたとのことを聞きました。朝のカンファレンスで、「ベットを止め、畳の生活にしてみてもどうか」との意見が出ました。退院して在宅に戻れば、また畳の生活が始まるので、さっそくそのプランで動きました。今まで廊下まで這い出してきたのが、ピタリ無くなり、表情も穏やかになりました。リスクが出なくなったのです。病院なので、ベットを使用するのが当然だと思っていたけれども、発想の転換で、〇〇さんにとっての当たり前前の生活が出来るようにと考え出したプランが、とても良い成果に繋がったと思ひます。

これからもその人らしい生活出来る援助がしていけたらと思ひます。

明和俳句
元日や夫婦岩から御来光
リハビリで落葉踏む音生きる道

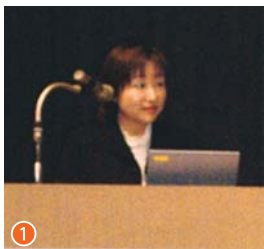
山村哲雄

大分県病院学会 ～発表直後にインタビューしました～

生野久恵

第26回大分県病院学会が11月24日に開催されました。年々増える参加者は、今回1800人を越えました。

今回の分科会は、職種枠ではなく、カテゴリー別に設定されたため、興味のあるテーマをじっくり聞く事が出来ました。各施設の取り組みを知り、情報を共有し、参考にできることは持ち帰りました。又当院の取り組みを披露する機会となり、有意義な一日となりました。



① MRSA感染者の動向調査・分析報告を口演した NS 丸山邦香さん

他職種の人達の発表を聞いて、勉強になり他の病院の人達もがんばっているんだなと刺激になりました。緊張しましたが、いい経験になったと思ひます。

② A病棟における5S活動定着への取り組みをポスター発表した SP 伊藤幸久さん

ポスターセッションだったので聴衆が目の前ですごく緊張するのではと思ひましたが、始まってみると聴衆が熱心に聞いたりメモをとったりする様子がよくわかり、逆にリラックスして良い発表ができました。あまり経験できることではないので良い経験になりました。



③ 生活を立て直すことー環境面にアプローチした症例を通してーをポスター発表した PT 麻生あすかさん

多職種の方々に対し、どのようにしたらうまく伝わるのかに苦労しました。各人、各職によって様々な視点があることを学びました。また、自分が行ってきたことを振り返り、反省点もありましたが、自信につながることもありました。今後もよりよいアプローチが行えるよう努力していきたいです。

④ デイケアにおいて生活目標が出来、QOLが向上した事例をポスター発表した NS 徳丸美由紀さん

デイケアで取り組んできた私達のケアを多勢の人にアピールすることができました。この経験を活かして、これからのキャリアアップにつなげていきたいです。



⑤ 当院アクティブ委員会の1年間の活動を通じてー現状と今後課題ーをポスター発表した OT 矢野豊久さん

自分のアクティビティに対する思いや、病院の現状を他の病院にも紹介したくて、昨年より考えていた内容でした。作る過程では思いや考えを深めたりと大変でしたが、自分を高めることができました。当日は緊張のあまり、読み間違いや質問にうまく答えられませんでした。今後は前向きに、いろんな場所での経験を積んでいきたいと思ひました。

⑥ ポスターセッションで座長を務めた 水澤さなえさん

事前に担当テーマの情報収集をすることで興味深く聞けました。ただただ緊張しました。



外来の取り組み

三浦美紀

病院の窓口顔ともいえる外来は、日に30人前後、外科もある日は70人前後の患者様が来院され、＜地域の方々の為に＞をコンセプトに、パートを含む看護師5人で対応しています。

外来の中で最も大切にしている事の中に、診察前の問診聴取と時間の管理があります。どんな患者様でも必ず看護師が待合室に出向きます。直接顔を見て話しをする事で、問診表に書かれている以外の状態も逃さずに医師に伝える事ができ、知識と技術で効率の良い診察検査処置を提供出来ます。待つことを当たり前としない事はひいては患者様の時間を無駄にしない事に繋がります。

精神面においても初診の患者様は緊張が解れ不安が取れる、慢性疾患で定期的に通院している患者様はいつも気にかけてくれていると安心出来る、この取り組みを始めて一年、今年の外来アンケートで患者様から良い評価を頂いています。

現在外来では、来院してから一時間程で帰宅出来るシステムの健診も好評で来院される方も増え、健診の中でもいち早くメタボリックを重視した特定健診を取り入れ、受けられた方からも好評を頂いています。

これから地域個人に密着し、生命の安全と生活を営む上での安心を提供出来る存在の外来でありたいと思います。

ライナス在宅サービスセンター

城戸崎 理奈

私達はさまざまな介護サービスを通じて、在宅生活を支えるお手伝いをしています。例えば、気管切開で呼吸管理が必要な方や胃ろう栄養の方など医療度の高い方でも、デイケア・訪問入浴・訪問看護等の介護保険サービス利用にて在宅生活は可能なのです。

この様にさまざまな職種や事業所と連携をはかり、利用者とともに1人ひとり違う幸せな生活・人生をつくっていきたくと思っています。そして、在宅介護が重視されている現在、病院入院中から在宅まで切れ目なく、安心して移行できるように支援していきます。

ライナスの意味をご存知ですか？その名称の由来は、スヌーピーの愛すべきキャラクター“ライナス坊や”です。私たちはライナス坊やが持つタオルのように、常に寄り添い、安心感を与えるような存在でありたいと考えています。

在宅での生活を考えている方、介護・福祉制度についてわからない方、又は在宅生活に不安をもっている方はお気軽に相談してください。御本人だけでなく御家族に対するケアも考え、在宅生活が継続できるように支援していきます。お悩みがあれば声をかけてください。私達とこれからの生活を一緒に考えてみましょう。

【ライナス在宅サービス ☎097-573-1162】

放射線部門の紹介

後藤 広江

放射線部門は、放射線技師2名（男性1名・女性1名）で構成されています。

放射線技師という職業は、馴染みの薄い職業だと思いますので少し説明しますと“医師の指示の元、X線やその他の高エネルギー放射線を用いた検査を行い、診断に必要な画像情報を得る職業”です。放射線を利用した検査は数多くありますが、当院では現在、一般撮影・CT・透視・骨密度測定等を行っています。

日常の業務においては、“患者様とのコミュニケーション”を大事にしています。放射線を使った検査は、きつい姿勢をとって頂いたり、息を止めてもらったりと、患者様の協力無しでは行えません。このため、できるだけ患者様とコミュニケーションをとり、患者様の理解を得たうえで検査を行うことで、よりよい検査が行えるとともに、検査を受ける患者様の不安の軽減につながるのではないかと考えています。

2名という少人数の部門のため、混雑時には待ち時間が長くなり、患者様をはじめご家族、スタッフの方にはご迷惑をおかけすると思いますが、ご了承のほどお願いします。その他、検査内容や被ばくに関してなどご質問がありましたら、ご遠慮なく声をお掛けください。

私の考えるアクティビティ活動

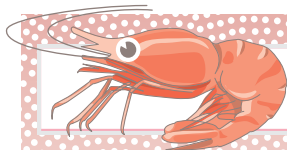
アクティビティ委員会 堀口 義弘

私は、以前よりアクティビティプランって何だろう？とっていました。その為、委員会に参加する事で、その意味を理解出来ると考え、今季よりアクティビティ委員会へ参加しました。

すごく難しいと捉えていた自分は、第1回目の委員会内で看護部長が、アクティビティとは『生きる活力を見いだす為のもの』だと言われ、意外とシンプルだと感じ、そう言う事なら自分でも行えると感じました。

主体を知った上で、現在行っているアクティビティは、何だろうと思いを調べてみると「生け花」「歌の会」と言ったものばかりで、参加させられている感じで、全てとは言わないが個々の生きる活力へとは直結しないと感じました。

その為、個々のアクティビティを考えるには、患者さんを知り発見する事が必要と考え『15時のアクティビティ』を作りました。入りやすい物として、ぬりえ、計算、漢字、読書を始めました。この活動を通して、患者さんの現在行える活動内容を理解し、計算や読書といった新たな今行える生きる活力を見つける場所になって行ければと思います。この活動を続ける事で、生甲斐が出来、やる気UP、食欲UPへと繋がっていけば、それがアクティビティ活動であるはずで。



海老の黄金船

高齢者も食べやすいソフト食

材料6人分

- | | |
|--------------|----------------------------|
| 海老 …………… 6尾 | 酒 …………… 小さじ1 |
| たらすり身 … 70g | 片栗粉 …………… 小さじ1 |
| 卵 …………… 1/2 | 卵白 …………… 小さじ1 |
| 塩 …………… 少々 | 生姜の搾り汁 … 小さじ1/2 |
| 水 …………… 大さじ1 | 色みとして………… 青のり（パセリ・木の芽でも良い） |

作り方

- ① 海老は背わたを取り殻を剥く。2尾は尾を取って細かく刻む。4尾は腹側に縦に包丁を入れて開き背面、腹面から細かい切れ目を入れる。
- ② すり身に刻んだ海老と★を加えてよく混ぜる。
- ③ 開いた海老に片栗粉（分量外）を振り②をのせる。
- ④ 海老の尾を立て楊枝を斜めに差して固定して、7～8分蒸す。
- ⑤ 卵をほぐし水と塩を混ぜ油を熱した鍋に入れ半熟状に炒める。熱いまま直ぐにすりばちですり潰す。
- ⑥ 蒸し終わった海老に⑤をのせる。
- ⑦ 色みで青のりをふりかけできあがり。

ポイント

- ◎ 海老は背面は噛み切りにくいので多めに切れ目を入れましょう。
- ◎ パセリ、青のりは卵が熱いうちにのせしっとりさせるか、卵と和えてムセを防ぎましょう。



ルナ幼稚園

9月16日(火)、敬老会にルナ幼稚園の園児達が来院しました。



防災訓練

11月13日(木) 防災訓練を実施しました。



10月12日(日)、明和祭が開催されました。



編集局だより



明けましておめでとうございます。

皆様は、新年をどのような気持ちで迎えられましたか？早いもので、明和新聞も創刊して22号目となりました。昨年度に引き続き、シリーズの内容も入っています。これからも、皆様にまた読みたいと思われるような新聞を目指して頑張っていきます。御協力よろしくお願いします。

藤丸 亜紗美